

## 大会日程・体験メニュー

- 【10月16日】**  
 ○講演会  
 「体験観光・体験学習を中心としたまちづくりの進め方とは」  
 NPO法人自然体験学校 若林 伸一 氏  
 ○事例発表  
 「伝統漁法のタコ獲りをツアーに活用して」  
 粟島旅館組合長 本保 和平 氏  
 ○GT(グリーン・ツーリズム)カフェ  
 「地域を楽しくするグリーン・ツーリズム」  
 ○交流会
- 【10月17日】**  
 ○体験  
 ・北限の茶処でおいしいお茶の淹れ方を知る!(村上地区)  
 ・里山の秋を肌に感じて椎茸もぎとり旬の味(神林地区)  
 ・蚕様の里でシルククラフト(朝日地区)  
 ・じぶん流のキャンドルで笹川流れを満喫!(山北地区)  
 ・なわ細工&ぬか釜ごはん炊き体験(関川)  
 ・さわし柿&干し柿&柿料理のつくり方を知る!(関川)
- 【10月17~18日】**  
 ・粟島まるごと探検&伝統のタコ獲り体験(粟島)

村上地域では初となる新潟県グリーン・ツーリズム大会 in 村上・関川・粟島が開催されます。  
 この大会は、グリーン・ツーリズムに対する意識の高揚および地域活性化を図り、豊かな地域社会を築くことを目的としています。  
 県北の地域資源を活用し、参加者が温かく心のこもったおもてなしを満喫しながら楽しく交流ができるよう、さまざまなメニューを用意しています。ぜひ、ご参加ください。

## 新潟県グリーンツーリズム大会 in 村上・関川・粟島 参加者募集

●問い合わせ  
 農林水産課農業振興室  
 ☎53-2111(内線344)

- ◆ところ 市民ふれあいセンター ほか
  - ◆参加費(当日徴収)
  - 宿泊する場合
    - 一泊二日 13000円
    - 二泊三日 28000円(粟島コース)
  - 宿泊しない場合  
 大会(講演会&GTカフェ)のみ  
 10000円(市民は無料)
  - 交流会のみ 4000円
  - 体験のみ 2500円
- ◆申し込み 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、9月20日(金)までにファクシミリで申し込んでください。  
 ※参加申込書は、市農林水産課・各支所産業建設課、道の駅、村上地域振興局、都岐沙羅バートナースセンターにあります
- 【申し込み先】  
 都岐沙羅バートナースセンター  
 ☎72-0663・FAX 72-0723

## 生誕300年 青砥武平治伝③

# 鮭公園とイヨボヤ会館

今回は、村上地区塩町にある鮭公園とイヨボヤ会館について紹介します。

### ●鮭公園

公園内の北側の小高いところに青砥武平治の銅像が立っています。昭和63年度の公園整備の際、村上の鮭産事業に残した多大な功績を称え建立したもので、山脇正司氏がイメージで製作しています。

三面川の辺から日本海を望むその姿は、まるで鮭の帰りを待っているかのようです。

治自筆の書や種川の制により村上藩の連上金が増したことを表したグラフィックなどをパネルで紹介しています。

また、平成20年に県内で開催された「全国豊かな海づくり大会」で、ご臨席の天皇陛下が「青砥武平治」や「種川の制」について語られたお言葉を、宮内庁の許可をとり、書として起こしたものが展示されています。

### ●イヨボヤ会館

鮭公園に隣接する日本で最初の鮭の博物館で、村上の鮭文化や鮭漁などに関する資料、漁具などを展示・公開しています。

地下にある観察自然館では、種川をガラス越しに観察することができ、場合によっては鮭が産卵する場面に遭遇することもあります。

観察自然館への地下通路には、青砥武平治記念コーナーがあります。ここでは「種川の制」ができるまでを説明するアーモーションを公開しているほか、武平

イヨボヤ会館には、このほかにも三面川に生息する魚のことなどのさまざまな資料が展示・公開されていますので、ぜひ足を運んでみてください。



青砥武平治記念コーナーにある地下通路

### ●問い合わせ

青砥武平治生誕300年祭実行委員会事務局(農林水産課水産振興係内)  
 ☎53-2111(内線341)